

第 6 回 四国の生コン技術力活性化委員会【第 4 期】議事録

1. 日 時 令和元年 12 月 14 日（土）13：30～16：30
2. 場 所 高知工科大学 C 棟 5F の B553
3. 出席者 委員長：島 弘
幹事長：古田 満広
徳島グループ：橋本 和己，林 憲之
香川グループ：白崎 正人，岡田 信一，新居 宏美
愛媛グループ：渡部 善弘，森田 剛介
高知グループ：田村 裕治，筒井 照高，坂本 久史，明坂 将大
(敬称略，順不同) 計 13 名

4. 議 事

出席者及び資料の確認後，島委員長の進行により議事に入る。

(1) 第 5 回委員会議事録の確認

第 5 回委員会の議事録（案）の内容について意見を募ったところ，異議は無く JCI 四国支部ホームページへ掲載することが承認された。

(2) 各グループより報告及び説明

各グループより資料に基づく報告及び説明があり，内容についての議論を行った。

徳島グループ (資料 6-2)

テーマ：コンクリートの各種要因が乾燥収縮に及ぼす影響について

【報告内容・コメント等】

- ・すべての図が供試体番号だけでは解かりにくいので項目などを入れた方がいい。
- ・特に図-3 は改善する必要がある。
- ・単位水量が多くてスランプが大きいときは，初めの乾燥収縮は大きく後からは緩やかになる。単位水量が少なくスランプが小さいときは，初めから乾燥収縮は緩やかに推移していく。
- ・まとめの粗骨材の岩種ではのところは段落を開ける。(題が替わるから)
- ・図-5 の収縮ひずみの差は無くてもいい。
- ・4.2 実験 2 でマスコンクリートについて書かれているが，1 週では温度が下がっているのに，温度と乾燥収縮との関係はこの実験での結論を出すのは難しいのではないか。(3 日，4 日のデータがあれば良かった)
- ・まとめの最後 2 行はもっといい表現ができるのではないか。できなければ無くてもいい。

香川グループ (資料 6-3)

テーマ : 統計的手法に基づく圧縮強度管理図等の活用による配合設計の適切性評価

【報告内容・コメント等】

- ・ A, B, C 工場の 2018 年 11 月から 2019 年 10 月までの 1 年間の強度結果を報告。
- ・ A 工場

N セメント

データ数 74, 平均値 30.24 N/mm², 最大値 35.6 N/mm², 最小値 23.1 N/mm²
標準偏差 2.16 N/mm², 変動係数 7.1%

BB セメント

データ数 82, 平均値 29.56 N/mm², 最大値 36.0 N/mm², 最小値 24.4 N/mm²
標準偏差 3.00 N/mm², 変動係数 10.2%

- ・ B 工場

データ数 108, 平均値 31.38 N/mm², 最大値 41.0 N/mm², 最小値 23.4N/mm²
標準偏差 2.91N/mm², 変動係数 9.3%

- ・ C 工場

データ数 65, 平均値 42.11 N/mm², 最大値 51.1 N/mm², 最小値 33.7 N/mm²
標準偏差 3.55 N/mm², 変動係数 8.4%

- ・ 監査では強度比 1.50 以上であれば減点になる。
- ・ 購入者は品質のばらつきは少ない方がいい。
- ・ 品質のばらつきは, 期間が長いことから大きく見えるのではないかと。期間別 (季節) にしてみたら, ばらつきが小さく見えるのではないかと。
- ・ C 工場は安全側にし過ぎて配合設計 (変動係数) がおかしくなっているのではないかと。
- ・ 高知県では水セメント比の指定がない場合の配合と水セメント比の指定がある場合の配合 (21 強度 60%以下, 24 強度 55%以下など) を別に作成し, 管理・出荷している工場もある。

愛媛グループ (資料 6-4)

テーマ : 猛暑日に現場で作製した供試体の常温環境下への移動について

【報告内容・コメント等】

- ・ テーマを上記の通りに変更した。
- ・ 基礎実験を運搬実験に変更した。
- ・ 運搬実験の結果, 運搬による影響は小さいことを確認した。
- ・ 現場実験の結果, 猛暑日の現場保管温度は最大 45.2℃となることを確認した。
- ・ 室内試験の結果, 35℃以上の養生温度で大きな強度低下が確認された。
- ・ 参考文献に J I S 規格は不要ではないかと。(削除する)

高知グループ (資料 6-5)

テーマ : 練混ぜから長時間経過したコンクリートに混和剤を再添加した場合の諸性状

【報告内容・コメント等】

・時間の都合上, 後日, 島委員長に指導・助言をしていただく。

(3) 今後の活動計画について

論文最終案の島委員長への提出目標を以下のとおり確認した。

- ・愛媛グループ, 徳島グループ : 令和元年 12 月 27 日
- ・高知グループ, 香川グループ : 令和 2 年 1 月 6 日

5.その他

令和 2 年 2 月 20 日 (木) 13 時 15 分～16 時 15 分にて「令和元年度 生コンセミナー in 徳島」 & 「四国の生コン技術力活性化委員会〔第 4 期〕」の報告会を徳島大学工学部工業会館 2 F で開催する。報告の順番を、徳島→香川→愛媛→高知で決定。

四国の生コン技術力活性化委員会〔第 5 期〕の活動は一旦, 保留とする。

【配付資料】

資料 6-0 議事次第, 第 5 回委員会出欠表

資料 6-1 第 5 回 議事録 (案)

資料 6-2 徳島グループ資料

資料 6-3 香川グループ資料

資料 6-4 愛媛グループ資料

資料 6-5 高知グループ資料

資料 6-6 「令和元年度 生コンセミナー in 徳島」 & 「四国の生コン技術力活性化委員会〔第 4 期〕」の報告会のご案内

以上

記録者 : (徳島グループ)